

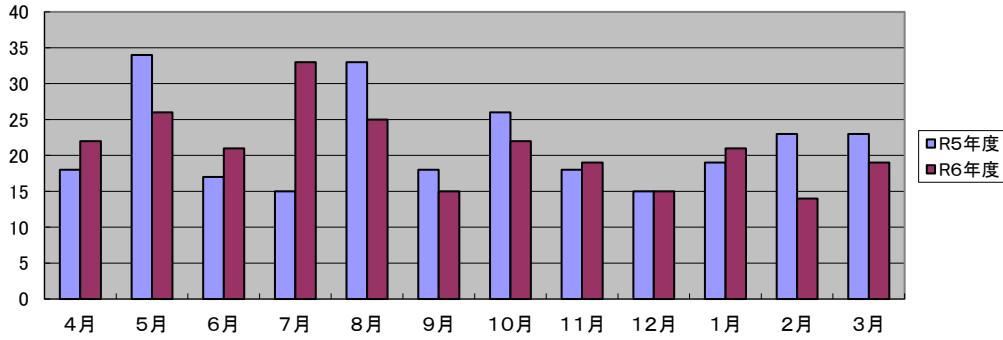
# 高次脳機能障害に関する相談実績 (令和6年4月から令和7年3月分まで)

資料4-2-1

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
相談対応件数	40	39	31	50	38	25	37	40	34	35	24	31	424	
内訳	新規	22	26	21	33	25	15	22	19	15	21	14	19	252
	継続	18	13	10	17	13	10	15	21	19	14	10	12	172

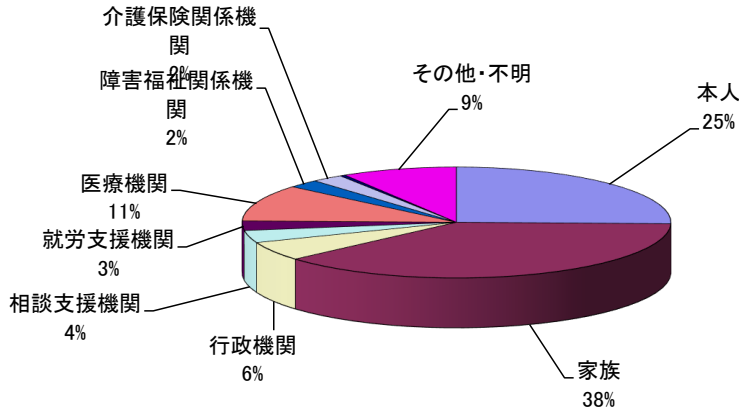
R5年度 3月まで	R6年度 比 %
463	91.6
259	97.3
204	84.3

## 新規相談受付件数 【総数 252件】



[ 新規相談受付件数について ]  
令和6年4月から令和7年3月までの累計件数は、前年度同月時点とほぼ変わらず。(R5:259件、R6:252件)  
※令和元年から令和5年度まで減少傾向にあったが、令和5年から令和6年度は横ばい。

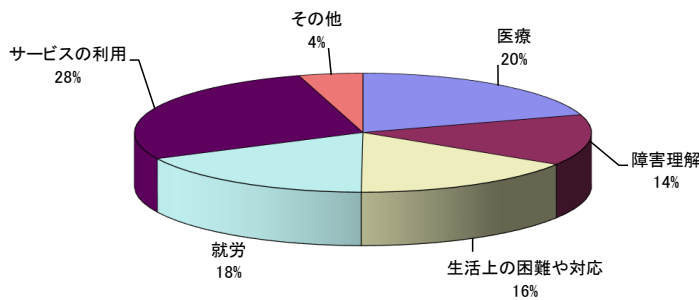
## 相談者(新規相談)



○ 相談者について  
令和6年4月から令和7年3月までの累計では、昨年度同期と比較し、家族からの相談の割合が増加し、行政機関、相談支援機関、障害福祉関係機関が減少  
「その他」は企業や、他県のコーディネーター  
[ R5からR6の数値変化 ]  
本人: 23%→25%  
家族: 32%→38%  
行政機関: 9%→6%  
相談支援機関: 7%→4%  
障害福祉関係機関: 7%→2%

## 相談内容(新規相談)

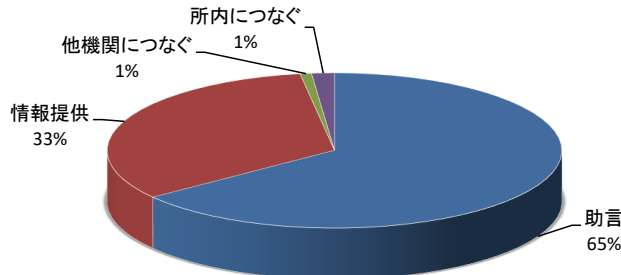
※1件につき複数の相談内容が計上されているものもある。



○相談内容について  
令和6年4月からR7年3月までの累計では、昨年度同期と比べて、「医療」、「生活上の困難や対応」の割合が増加し、「サービスの利用」が大幅に減少。  
[ R5からR6の数値変化 ]  
医療: 13%→20%  
生活上の困難や対応: 11%→16%  
サービスの利用: 41%→28%

## 対応(新規相談)

※1件につき複数の相談内容が計上されているものもある。



○ 対応について  
令和6年4月から令和7年3月までの累計では、昨年度同期と比べ、「情報提供」の割合が増えた(R5: 30%→R6: 33%)。  
「助言」と「情報提供」を合わせると98%で昨年とほぼ同じ水準